

大学・高専機能強化支援事業 とAXIESの役割

安浦寛人

九州大学名誉教授

国立情報学研究所 副所長・学術基盤チーフディレクター

政府の基本方針

- 我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について（第一次提言）
（令和4年5月10日 教育未来創造会議）（抄）

Ⅲ. 具体的方策

1. 未来を支える人材を育む大学等の機能強化

（1）進学者のニーズ等も踏まえた成長分野への大学等の再編促進と産学官連携強化

<具体的取組>

① デジタル・グリーン等の成長分野への再編・統合・拡充を促進する仕組みの構築

- ・ 各大学等における DX（デジタルトランスフォーメーション）や、デジタル、グリーン等の成長分野への再編等^{（注41）}を行う際の初期投資（設備等整備、教育プログラム開発、教員研修等）、開設年度からの継続的な運営への支援を行う。その際、単独の大学の取組以上に複数の大学の連携・統合等による取組が進展するような支援の在り方や、複数年度にわたって意欲ある大学等が予見可能性を持って再編に取り組むことのできるよう継続的に支援する方策等について検討を行う。

（注41）主として理学や工学、農学などの分野の学問を専攻する学部等への再編等を想定。

大学・高専機能強化支援事業（成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた基金）

令和4年度第2次補正予算額 3,002億円

事業創設の背景

- ・デジタル化の加速度的な進展や脱炭素の世界的な潮流は、労働需要の在り方にも根拠的な変化をもたらすと予想。
- ・デジタル・グリーン等の成長分野を担うのは理系人材であるが、日本は理系を専攻する学生割合が諸外国に比べて低い。

※ 理系学部・の学位取得者割合

【国際比較】日本 35%、仏 32%、米 39%、韓 43%、独 41%、英 44%（出典：文部科学省「諸外国の教育統計」令和5（2023）年版）

【国内比較】国立大学 60%、公立大学 47%、私立大学 29%（出典：文部科学省「令和5年度学校基本調査」）

（注）「理・工・農・医・歯・薬・保健」及びこれらの学際的なものについて「その他」区分のうち推計

- ・デジタル・グリーン等の成長分野をけん引する高度専門人材の育成に向けて、意欲ある大学・高専が成長分野への学部転換等の改革を行うためには、大学・高専が予見可能性をもって取り組めるよう、基金を創設し、安定的で機動的かつ継続的な支援を行う。

支援の内容

① 学部再編等による特定成長分野（デジタル・グリーン等）への転換等（支援1）

- 支援対象：私立・公立の大学の学部・学科（理工農の学位分野が対象）
- 支援内容：学部再編等に必要な経費（検討・準備段階から完成年度まで）
定率補助・20億円程度まで、原則8年以内（最長10年）支援
- 受付期間：令和14年度まで

② 高度情報専門人材の確保に向けた機能強化（支援2）

- 支援対象：国公私立の大学・高専（情報系分野が対象。大学院段階の取組を必須）
- 支援内容：大学の学部・研究科の定員増等に伴う体制強化、
高専の学科・コースの新設・拡充に必要な経費
定額補助・10億円程度まで、最長10年支援

※ハイレベル枠（規模や質の観点から極めて効果が見込まれる）は20億円程度まで支援

- 受付期間：原則令和7年度まで

【事業スキーム】



1.公募の目的

「大学・高専機能強化支援事業」は、大学（学部又は大学院を置くものに限る。）又は高等専門学校設置者（大学又は高等専門学校を設置しようとするものを含む。）に対し、デジタル・グリーン等の成長分野の学部等の設置等に必要な資金に充てるための助成金を交付することにより、全国各地における当該成長分野の学部等の設置等を促進することを目的とした助成事業です。

2.公募の概要

詳細は公募要領を確認するようお願いします。

学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援（支援1）

- 支援対象：私立・公立の大学
- 助成期間：原則8年以内

フェーズ1：設置認可までの準備期間（3000万円） 1～3年
フェーズ2：設置準備（最大20億円） 1年
フェーズ3：学年進行で学部完成（4000万円） 4年

高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援（支援2）

- 支援対象：国立・公立・私立の大学、高等専門学校
- 助成期間：最長10年間

大学・高専機能強化支援事業 初回および第2回公募の選定結果

【選定結果】

選定委員会（大学改革支援・学位授与機構に設置、委員長は安浦国立情報学研究所副所長）による審査を踏まえ、機構において選定

	支援1（学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）			支援2（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）				
	公立	私立	計	国立	公立	私立	高専	計
初回選定 (R5.7.21)	13	54	67	37	4	5	5	51
第2回選定 (R6.6.26)	4	55	59	18	4	5	11	38
計	17	109	126	55	8	10	16	89

<支援2ハイレベル枠> 初回：北海道大学、筑波大学、滋賀大学、神戸大学、広島大学、九州大学、熊本大学 / 第2回：京都大学

【支援1選定大学における学部再編等の状況】

改組後の分野	デジタル分野 組織名に「情報」「デジタル」 「データ」を含むもの	グリーン分野 組織名に「環境」「グリーン」を 含むもの	食・農分野 組織名に「食」「農」を含むもの	健康分野 組織名に「健康」を含むもの
初回選定	約64%（43件）	約19%（13件）	約13%（9件）	約7%（5件）
第2回選定	約68%（40件）	約25%（15件）	約15%（9件）	約8%（5件）

※このほか、「建築」「デザイン」「スポーツ」「医療」「ロボティクス」「エネルギー」「メディア」「地域創造」「芸術工学」「技能工芸」などが組織名に含まれている改組もある。

※複数分野にまたがる改組を行う大学がある。

○理系学部を初めて設置する文系大学の割合

初回：67件中、約3割（21件）が該当 / 第2回：59件中、約5割（28件）が該当

本事業の支援1では、最初の計画における学部等の開設後であれば、**新たな計画により再度の申請が可能**



HOME > 助成事業

助成事業

- > 事業紹介
- > 政府方針等
- > 関係法令・通知
- > 関係規則
- > 公募情報
- > 支援基金FAQ
- > 説明会等
- > 事業選定委員会
- > 選定結果
- > 実施計画・状況
 - ・ フォローアップ
 - ・ 令和5年度選定分
 - ・ 令和6年度選定分
 - ・ 令和7年度選定分
- > 大学等の理系転換・拡充による人材育成機能強化会議
 - ・ 令和5年度
 - ・ 令和6年度
- > ご寄附のご案内
- > 情報公開
- > 参考情報
- > その他

助成事業

大学・高専機能強化支援事業 / Acceleration program for reorganization of universities and KOSEN

大学改革支援・学位授与機構は、政府からの財政支援により基金を設け、文部科学大臣が定める基本指針に即して助成業務の実施方針を定め、基本指針及び実施方針に基づき、大学や高等専門学校に対して、中長期的な人材育成の観点から特に支援が必要と認められる教育研究の分野の学部等の設置その他組織の変更に必要な資金に充てるための助成金の交付を行います。

- > 事業紹介
- > 政府方針等
- > 関係法令・通知
- > 関係規則
- > 公募情報
- > 支援基金FAQ
- > 説明会等
- > 事業選定委員会
- > 選定結果
- > 実施計画・状況
 - > フォローアップ
 - > 令和5年度選定分
 - > 令和6年度選定分

<https://www.niad.ac.jp>

採択校(R5,R6)

北海道・東北

支援1：9件

支援2：12件

うちAXIES正会員3校

14%

○北海道

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	公立	旭川市立大学	北海道	2026 (R8)					○
支援1	2023 (R5)	私立	北海道科学大学	北海道	2025 (R7)	○				
支援2 ハイレベル	2023 (R5)	国立	北海道大学	北海道		○				
支援2 一般	2023 (R5)	国立	室蘭工業大学	北海道		○				
支援1	2024 (R6)	私立	北星学園大学	北海道	2027 (R9)	○				○
支援1	2024 (R6)	私立	酪農学園大学	北海道	2026 (R8)	○	○	○		
支援2 一般	2024 (R6)	国立	北見工業大学	北海道		○				
支援2 一般	2024 (R6)	公立	公立千歳科学技術大学	北海道		○				
支援2 高専	2024 (R6)	国立	苫小牧工業高等専門学校	北海道		○				
支援2 高専	2024 (R6)	国立	旭川工業高等専門学校	北海道		○				

○青森県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	青森大学	青森県	2026 (R8)	○				
支援1	2023 (R5)	私立	八戸工業大学	青森県	2027 (R9)	○	○			

○岩手県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2024 (R6)	私立	富士大学	岩手県	2027 (R9)	○			○	○

○宮城県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 一般	2023 (R5)	国立	東北大学	宮城県		○				
支援2 高専	2023 (R5)	国立	仙台高等専門学校	宮城県		○				
支援1	2024 (R6)	私立	東北学院大学	宮城県	2027 (R9)					○

○秋田県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 一般	2023 (R5)	国立	秋田大学	秋田県		○				

○山形県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 一般	2024 (R6)	国立	山形大学	山形県		○				
支援2 高専	2024 (R6)	国立	鶴岡工業高等専門学校	山形県		○				

○福島県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	東日本国際大学	福島県	2027 (R9)	○				○ 7
支援2 一般	2023 (R5)	国立	福島大学	福島県		○				

2025/5/27

<基本情報>

改組予定年度：令和8年度

改組内容：既存学部の内容を強化するための

設置等組織名：ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科

入学定員：【R8増員】改組前70名 → 改組後90名

所在地：青森県青森市、東京都江戸川区、青森県むつ市

【コンセプト・イメージ図】



採択校(R5,R6)

関東（東京以外）

支援1：14件

支援2：8件

うちAXIES正会員7校
33%

○茨城県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置選択予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	一般	2023 (R5)	国立	茨城大学	茨城県	○				
支援2	ハイレベル	2023 (R5)	国立	筑波大学	茨城県	○				

○栃木県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置選択予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	一般	2023 (R5)	国立	宇都宮大学	栃木県	○				

○群馬県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置選択予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023 (R5)	私立	共愛学園前橋国際大学	群馬県	○	○			○
支援2	一般	2023 (R5)	国立	群馬大学	群馬県	○				

○埼玉県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置選択予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023 (R5)	私立	城西大学	埼玉県	○				
支援1		2023 (R5)	私立	東都大学	埼玉県			○		
支援1		2024 (R6)	私立	ものづくり大学	埼玉県	○				
支援1		2024 (R6)	私立	平成国際大学	埼玉県	○				○

○千葉県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置選択予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023 (R5)	私立	敬愛大学	千葉県	○				○
支援1		2023 (R5)	私立	千葉工業大学	千葉県	○				
支援1		2023 (R5)	私立	麗澤大学	千葉県					○
支援1		2023 (R5)	私立	神田外語大学	千葉県	○				○
支援2	一般	2023 (R5)	国立	千葉大学	千葉県	○				
支援1		2024 (R6)	私立	和洋女子大学	千葉県	2028 (R10)		○		○
支援2	高専	2024 (R6)	国立	水更津工業高等専門学校	千葉県	○				

○神奈川県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置選択予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023 (R5)	公立	横浜市立大学	神奈川県	○				
支援1		2023 (R5)	私立	神奈川工科大学	神奈川県					○
支援1		2023 (R5)	私立	昭和音楽大学	神奈川県	2027 (R9)				○
支援2	一般	2023 (R5)	国立	横浜国立大学	神奈川県	○				
支援2	一般	2023 (R5)	公立	横浜市立大学	神奈川県	○				
支援1		2024 (R6)	私立	田園調布学園大学	神奈川県	2028 (R10)	○			○

<基本情報>

改組予定年度：令和9年度
改組内容：学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わない）
設置等組織名：新データサイエンス学部（名称未定）
入学定員：【R9新設】120名
所在地：横浜市金沢区

<これまでの実績・課題>

- ◎首都圏初のデータサイエンス学部を設置し、社会課題をデータから数理的・分析的に考える基礎的能力を持ち、企業等と共創して課題解決できる人材を育成（H30～）
- ◎データサイエンス学部の志願倍率^{※1}及び就職率^{※2}は高く、社会からの高い人材ニーズ
- ◎文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）」認定と先導的で独自の工夫・特色を有するプログラムに選定（R4～）
- ◎文部科学省「超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業」を通じて社会人や他大学院生に向けたデータサイエンス教育の提供（H30～）
- ◎横浜国立大学の「探究活動」への参画や高校教員向け研修の実施等、地域の学校と連携してデータサイエンスの普及に貢献
- データサイエンス学部の入学定員規模（60名）では、国内外の社会課題解決を担う上で、十分な人材の受入と輩出に不足
- ※1 R5年度志願倍率（一般選抜前期日程）は、5.4倍と国公立大学前期日程平均2.9倍を上回る。※2 令和4年度卒業生の就職率は100%と高い人材ニーズがある。

現在のデータサイエンス教育・研究を深化させ、人々のWell-Beingを高めるために、環境、健康、都市社会、経済、その他の領域において、データサイエンス技術を活用し、社会のイノベーションに貢献する人材の育成と輩出



<改組後の教育内容>

- ・データサイエンスを軸に社会課題を解決するために必要となる「データエンジニアリング力」、「データアナリティクス力」、「社会展開力」を習得
- ・企業等と連携した講義やPBLを1年次から段階的に実施し、データサイエンスの方法論で各種課題を発見・解決するプロセスを学修し、その効果を検証
- ・他学部の専門科目を教育課程に組み入れ、各分野に精通する教員からの学びを通して、文理融合・学際的視点を獲得し、総合知を涵養

<改組後の教育体制・環境>

- ・実社会でのDXソリューション実装の経験に裏打ちされた知識を教授できる実務経験を有する教員を配置
- ・データ管理、分析に適した設備及び学生・教職員、さらには産業界や自治体との交流を促進し、価値創造に繋がることのできる施設の整備

<外部資金の獲得に向けた取組>

- ・JST「共創の場形成支援プログラム（共創分野本格型）」や文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」を基盤に研究成果の社会実装推進による研究費や知財収入の増加
- ・戦略的な渉外活動強化による寄附金の増加

<他大学との連携した取組>

- ・単位互換制度を活用した他大学生への科目受講機会の提供
- ・海外大学への留学プログラムの実施

<多様な入学者確保に向けた取組>

- ・高大接続等によるデータサイエンスの普及への貢献と女子志願者の開拓
- ・社会人や留学生を含む優秀で多様な人材獲得に繋がる入学選抜の実施

採択校(R5,R6)

東京都

支援 1 : 27件
支援 2 : 12件

うちAXIES正会員20校
53%

○東京都

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	初年度採択年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023(R5)	私立	青山学院大学	東京都	2026(R8)	○				
支援1	2023(R5)	私立	大妻女子大学	東京都	2025(R7)	○				○
支援1	2023(R5)	私立	北里大学	東京都	2025(R7)		○			
支援1	2023(R5)	私立	駒澤大学	東京都	2026(R8)					○
支援1	2023(R5)	私立	芝浦工業大学	東京都	2026(R8)					○
支援1	2023(R5)	私立	順天堂大学	東京都	2026(R8)			○		
支援1	2023(R5)	私立	中央大学	東京都	2027(R9)	○	○	○	○	
支援1	2023(R5)	私立	東洋大学	東京都	2027(R9)		○			
支援1	2023(R5)	私立	日本女子大学	東京都	2024(R6)					○
支援1	2023(R5)	私立	東京都立大学	東京都	2027(R9)	○				
支援1	2023(R5)	私立	明治学院大学	東京都	2024(R6)	○				○
支援1	2023(R5)	私立	立教大学	東京都	2026(R8)		○			
支援1	2023(R5)	私立	東京通信大学	東京都	2024(R6)	○				
支援1	2023(R5)	私立	東京医療保健大学	東京都	2025(R7)	○			○	
支援2 一般	2023(R5)	国立	東京大学	東京都		○				
支援2 一般	2023(R5)	国立	東京工業大学	東京都		○				
支援2 一般	2023(R5)	国立	東京農工大学	東京都		○				
支援2 一般	2023(R5)	国立	電気通信大学	東京都		○				
支援2 一般	2023(R5)	国立	一橋大学	東京都		○				
支援2 特例	2023(R5)	私立	北里大学	東京都		○				
支援2 一般	2023(R5)	私立	工学院大学	東京都		○				
支援2 特例	2023(R5)	私立	順天堂大学	東京都		○				
支援2 一般	2023(R5)	私立	東京都立大学	東京都		○				
支援1	2024(R6)	私立	帝京大学	東京都	2025(R7)	○				
支援1	2024(R6)	私立	聴見学園女子大学	東京都	2026(R8)	○				○
支援1	2024(R6)	私立	文京学院大学	東京都	2026(R8)	○				○
支援1	2024(R6)	私立	帝京平成大学	東京都	2026(R8)	○				
支援1	2024(R6)	私立	昭和女子大学	東京都	2026(R8)	○				○
支援1	2024(R6)	私立	大正大学	東京都	2026(R8)	○	○			○
支援1	2024(R6)	私立	東京音楽大学	東京都	2028(R10)					○
支援1	2024(R6)	私立	亜細亜大学	東京都	2026(R8)				○	○
支援1	2024(R6)	私立	成蹊大学	東京都	2026(R8)					○
支援1	2024(R6)	私立	津田塾大学	東京都	2028(R10)	○				
支援1	2024(R6)	私立	創価大学	東京都	2026(R8)		○			
支援1	2024(R6)	私立	東京工科大学	東京都	2028(R10)	○				
支援1	2024(R6)	私立	白梅学園大学	東京都	2026(R8)	○	○			○
支援2 一般	2024(R6)	公立	東京都立産業技術大学院大学	東京都		○				
支援2 一般	2024(R6)	私立	東海大学	東京都		○				11
支援2 一般	2024(R6)	私立	明治大学	東京都		○				

2025/5/27

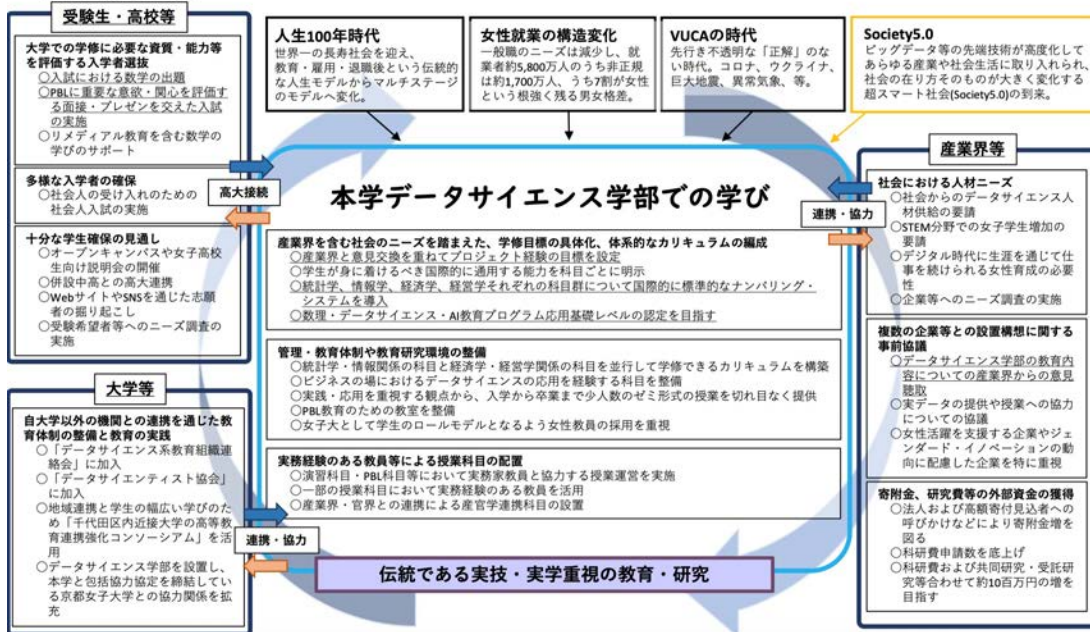


<基本情報>

改組予定年度：令和7年度
改組内容：学部の新設
設置等組織名：データサイエンス学部データサイエンス学科
入学定員：【R7新設】90名
所在地：東京都千代田区

<特徴・コンセプト等>

本学は実技・実学重視の教育・研究を追求してきたが、デジタル社会の読み・書き・そろばんとも言われるデータサイエンスとビジネス（経済・経営）の学びを通して、学び働き続けることができる自立した女性を育成し、また、近年急激に増加しているデジタル人材需要等の社会からの要請に応える。



＜事業計画名＞

東京音楽大学音楽学部音楽社会工学科
設置計画

＜基本情報＞

改組予定年度：令和10年度
所在地：東京都目黒区・豊島区
設置等組織名：音楽学部音楽社会工学科
改組内容：既存学部における学科の新設
入学定員増数（合計数）：40名
入学定員減数（合計数）：40名

＜社会のニーズ・課題＞

（ニーズ）

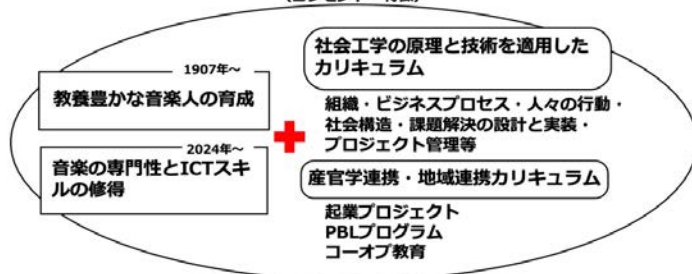
- ・新たな社会を設計し、価値創造の源泉となる「知」の創造
- ・新たな社会を支える人材の育成

（課題）

- ・社会と科学を俯瞰的に見て課題設定ができる人材育成
- ・世界に新たな価値観を生み出す人材輩出
- ・複線型のキャリアパスの構築
- ・サイバー空間とフィジカル空間の融合

＜音楽社会工学科の概要＞

（コンセプト・特徴）



（育成する人材像）

音楽とICTスキルを基軸として、自ら考え
発想し、未来を創り出す「創造者」の育成

- ① 社会課題を解決するイノベーションの創出
- ② 一人ひとりが多様な幸せ（well-being）を実現できる社会
- ③ 企業のビジネスモデル、産業構造の改革に対応するためのDXの推進・活用

＜新たな人材育成のための体制整備＞

【イノベーション・カフェ】

- ・フェイス・ツー・フェイスの場づくり
- ・自分自身をイノベーションする場



＜多様な入学者の確保＞

ターゲット：次のようなイノベーションに興味・関心を持つ若者

- ・音楽の専門性とICTスキルを起点にして何か新しいことを考え、創り出し、社会に発信すること。
- ・ICTスキルを応用した音楽制作、デジタル楽器、プラットフォームなどを開発すること。
- ・論理的思考力と創造的発想力の双方を駆使し、自身の考えやアイデアを他者に伝えること。

- ▷ 産官学連携によるイノベーションの推進
- ▷ 地域の活性化

採択校(R5,R6)

北陸・新潟・
山梨
支援1：10件
支援2：9件

うちAXIES正会員3校
17%

○新潟県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済前予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2024 (R6)	私立	事業創造大学院大学	新潟県	2025 (R7)	○				○
支援2 一般	2024 (R6)	国立	新潟大学	新潟県		○				
支援1	2024 (R6)	公立	三条市立大学	新潟県	2027 (R9)	○	○			
支援1	2024 (R6)	私立	新潟医療福祉大学	新潟県	2026 (R8)	○			○	○
支援1	2024 (R6)	私立	新潟薬科大学	新潟県	2027 (R9)	○	○			
支援1	2024 (R6)	私立	新潟食料農業大学	新潟県	2027 (R9)			○		

○富山県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済前予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	公立	富山県立大学	富山県	2024 (R6)	○				
支援2 一般	2023 (R5)	国立	富山大学	富山県		○				
支援2 一般	2024 (R6)	公立	富山県立大学	富山県		○				

○石川県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済前予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	金沢学院大学	石川県	2024 (R6)	○				○
支援2 一般	2023 (R5)	国立	金沢大学	石川県		○				
支援2 高専	2023 (R5)	国立	石川工業高等専門学校	石川県		○				
支援1	2024 (R6)	私立	金沢星稜大学	石川県	2028 (R10)					○
支援1	2024 (R6)	私立	金沢工業大学	石川県	2025 (R7)	○	○			
支援2 一般	2024 (R6)	国立	北陸先端科学技術大学院大学	石川県		○				
支援2 一般	2024 (R6)	私立	金沢工業大学	石川県		○				

○福井県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済前予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	公立	福井県立大学	福井県	2025 (R7)		○	○		
支援2 一般	2023 (R5)	国立	福井大学	福井県		○				

○山梨県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済前予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 一般	2023 (R5)	国立	山梨大学	山梨県		○				14

2025/5/27

支援1 学部再編等による特定成長分野への転換等の構想について

令和6年度 金沢工業大学



事業計画名 金沢工業大学における社会実装型教育研究プロジェクトを文理探求から実践する情報専門人材の育成

基本情報

改組予定年度	令和7年度	設置等組織名	情報デザイン学部(経営情報学科、環境デザイン創成学科)、メディア情報学部(メディア情報学科、心理情報デザイン学科)、情報理工学部(情報工学科、知能情報システム学科、ロボティクス学科)	入学定員増数(合計数)	620名
所在地	石川県野々市市	改組内容	学部の新設(当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの)	入学定員減数(合計数)	620名

<社会や地域のニーズ・課題>

『第6期 科学技術・イノベーション基本計画』(令和3年3月26日:閣議決定)

予測不可能な時代においては、文系と理系という区分を超え、複眼的に物事を捉え、課題解決をしていくスキルが重要。

『我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について』(令和4年5月10日:教育未来創造会議)

今後特に重要視する人材育成の視点⇒デジタル、人工知能(AI)、グリーン(脱炭素化など)の科学技術分野や、SDGsをけん引する高度専門人材の育成。

★当該学部において養成する人材の需要調査結果

(本学ステークホルダーの企業671社1,019名を対象としたアンケート調査を実施し、906名から回答受領)

【具体的な人材ニーズ】

- ① 理工系と文系の区別なく、チームで社会課題解決できる人材が必要となる。
- ② 社会の変化に対応できるように、教育もアジャイル型で運営する必要がある。
- ③ AIやデータサイエンスを使いこなせる即戦力人材が必要となる。

【入学定員に対する採用倍率】

- ✓ 情報デザイン学部: 22.6倍
- ✓ メディア情報学部: 9.0倍
- ✓ 情報理工学部: 17.7倍

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>



<教育内容・育成する人材像>

本学のCoreValue(世代・分野・文化を超えた共創教育の構成要素)

情報技術教育(数理・データサイエンス・AI教育プログラム)・応用基礎レベル認定)

考える力の育成(PBL教育、STEAM教育、科学技術者倫理、SDGs教育等)※(総合型SDGsアワード受賞)

国際通用性の確保(CDIOイニシアチブ加盟、WACE(世界産学連携教育協会)※(エリートクラブ)等)

社会実装型教育研究(企業や研究機関・研究センターと連携したプロジェクト活動等)

各学部における養成人物像

情報デザイン学部 データサイエンス×メディアデザイン×マネジメントで多様な社会課題に応える人材を育成

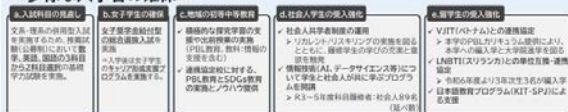
メディア情報学部 メディア情報技術×心理情報技術とデザイン・芸術の融合で、社会に新しい価値を創出できる人材を育成

情報理工学部 情報科学・AI-ロボティクスを融合し、幅広い分野でDXを推進できる人材の育成

<連携を通じた教育体制の整備>



<多様な入学者の確保>



2025/5/27

15

採択校(R5,R6)

長野・東海
支援1：14件
支援2：11件

うちAXIES正会員10校
41%

○長野県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置依頼予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援1	2023 (R5)	私立	長野大学	長野県	2026 (R8)	○	○			○
	支援2	一般	2023 (R5)	国立	信州大学	長野県	○				
	支援1	2024 (R6)	私立	清泉女学院大学	長野県	2027 (R9)			○		○
	支援2	一般	2024 (R6)	公立	公立諏訪東京理科大学	長野県	○				

○岐阜県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置依頼予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援1	2024 (R6)	私立	岐阜女子大学	岐阜県	2028 (R10)	○	○	○		○
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	岐阜大学	岐阜県	○				

○静岡県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置依頼予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援2	一般	2023 (R5)	国立	静岡大学	静岡県	○				

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置依頼予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援1	2023 (R5)	公立	名古屋市立大学	愛知県	2027 (R9)					○
	支援1	2023 (R5)	私立	相山女学園大学	愛知県	2024 (R6)	○				
	支援1	2023 (R5)	私立	日本福祉大学	愛知県	2025 (R7)					○
	支援1	2023 (R5)	私立	桜花学園大学	愛知県	2026 (R8)	○				○
	支援2	特例	2023 (R5)	公立	名古屋市立大学	愛知県	○				
	支援1	2024 (R6)	私立	人間環境大学	愛知県	2025 (R7)		○			
	支援1	2024 (R6)	公立	愛知県立大学	愛知県	2028 (R10)	○				
	支援1	2024 (R6)	私立	金城学院大学	愛知県	2026 (R8)	○				
	支援1	2024 (R6)	私立	愛知産業大学	愛知県	2027 (R9)	○				○
	支援1	2024 (R6)	私立	愛知淑徳大学	愛知県	2025 (R7)					○
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	名古屋大学	愛知県	○				
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	名古屋工業大学	愛知県	○				
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	豊橋技術科学大学	愛知県	○				
	支援2	一般	2024 (R6)	私立	名城大学	愛知県	○				

○三重県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置依頼予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援1	2023 (R5)	私立	四日市大学	三重県	2027 (R9)	○	○			
	支援2	一般	2023 (R5)	国立	三重大学	三重県	○				
	支援2	高専	2023 (R5)	国立	鳥羽商船高等専門学校	三重県	○			16	
	支援1	2024 (R6)	私立	鈴鹿大学	三重県	2027 (R9)					○

事業計画名 愛知産業大学「情報学部設置計画:三河地域のものづくり企業と連携した誰もが学べる実践教育システムの構築と情報技術人材育成」

基本情報

改組予定年度	令和9年度	設置等組織名	情報学部 知能情報学科・社会情報学科・総合情報学科 通信教育課程	入学定員増数(合計数)	400名
所在地	愛知県岡崎市	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	800名

社会や地域のニーズ・課題

社会背景・課題

- ・実践的IT人材の不足
- ・社会人のリカレント教育の必要性

社会や地域のニーズ

- ・次世代ものづくりに貢献できるIT人材

本学の立地特性

- ・自動車産業、関連ものづくり産業の中心地

本学の強み

- ・社会人教育の豊富なノウハウを持つ通信教育

設置学部等の概要・コンセプト・特徴など

【愛産大モデル】通学制・通信制の特徴を活かした教育システム

コンセプト：誰もが、いつでも、どこでも「実践的な情報学」を学べる仕組みづくり

- 通学・通信の併設・有機的連携
- 地域拠点の活用(全国展開)
- トヨタ等のものづくり企業との連携
- シニアブレインの活用

→ Society 5.0に対応可能な実践的IT人材の育成

教育内容・育成する人材像

知能情報学科

- ・人工知能、センシング、データ分析、ロボットなどの実践的な学修
- ・ものづくりの現場を中心に課題の解決に寄与するITエンジニアを育成

社会情報学科

- ・マネジメント、事業・市場創出、スポーツアナリティクスなどの実践的な学修
- ・課題の発見や解決に多角的な視点からITスキルで貢献する人材を育成

総合情報学科 通信教育課程

- ・通学制2学科の教育内容を統合した実践的な学修
- ・企業や自治体などでITスキルを活用できる社会人を育成

連携を通じた教育体制の整備

企業連携(シニアブレインセンター)

- ・実務経験を有する高度情報人材を教育、研究に活用
- ・地域連携(地域共同研究機構)
- ・企業等と連携して地域に関するPBLを実施
- ・高大連携/他大学連携(県内外の大学との基幹教員)
- ・連携協定校とのオンライン授業、STEAM教育を推進
- ・DXハイスクールとの連携強化

多様な入学者の確保

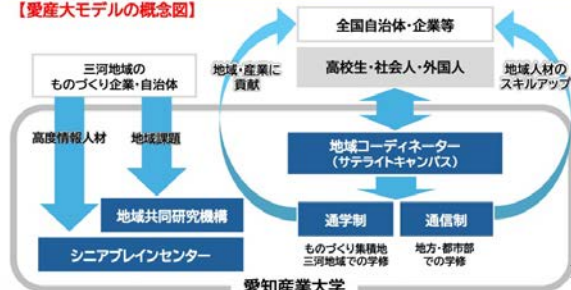
女子学生の確保

- ・推薦枠及び奨学制度
- ・地域の高校等との連携
- ・連携協定校やDXハイスクール

社会人・地方学生

- ・サテライトキャンパスの活用
- ・外国人学生
- ・日本語学校との連携及び在日外国人受入

【愛産大モデルの概念図】



採択校(R5,R6)

関西
支援 1 : 23件
支援 2 : 10件

うちAXIES正会員19校
58%

○滋賀県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済大学等数	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 ハイレベル	2023 (R5)	国立	滋賀大学	滋賀県	2027 (R9)	○				
支援1	2024 (R6)	私立	龍泉大学	滋賀県	2027 (R9)	○				○

○京都府

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済大学等数	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	京都女子大学	京都府	2027 (R9)			○		
支援2	2023 (R5)	私立	京都光華女子大学	京都府	2027 (R9)			○		
支援1	2023 (R5)	私立	京都橘大学	京都府	2026 (R8)	○				
支援1	2024 (R6)	私立	同志社女子大学	京都府	2027 (R9)		○	○		
支援1	2024 (R6)	私立	佛教大学	京都府	2026 (R8)				○	○
支援1	2024 (R6)	私立	龍谷大学	京都府	2027 (R9)	○	○			
支援1	2024 (R6)	私立	京都精華大学	京都府	2028 (R10)	○				
支援1	2024 (R6)	私立	明治国際医療大学	京都府	2027 (R9)			○		○
支援1	2024 (R6)	私立	京都文教大学	京都府	2027 (R9)					○
支援2 ハイレベル	2024 (R6)	国立	京都大学	京都府		○				
支援2 一般	2024 (R6)	私立	京都産業大学	京都府		○				

○大阪府

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済大学等数	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	桃山学院大学	大阪府	2026 (R8)					○
支援1	2023 (R5)	私立	大阪電気通信大学	大阪府	2024 (R6)					○
支援1	2023 (R5)	私立	追手門学院大学	大阪府	2025 (R7)					○
支援1	2023 (R5)	私立	関西大学	大阪府	2025 (R7)	○	○			
支援1	2023 (R5)	私立	大阪経済法科大学	大阪府	2027 (R9)	○				○
支援2 一般	2023 (R5)	国立	大阪大学	大阪府		○				
支援2 一般	2023 (R5)	公立	大阪公立大学	大阪府		○				
支援1	2024 (R6)	私立	大和大学	大阪府	2025 (R7)	○				

○兵庫県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済大学等数	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	甲南大学	兵庫県	2026 (R8)		○			
支援1	2023 (R5)	私立	武庫川女子大学	兵庫県	2025 (R7)		○			
支援1	2023 (R5)	私立	関西国際大学	兵庫県	2025 (R7)	○				
支援2 ハイレベル	2023 (R5)	国立	神戸大学	兵庫県		○				
支援1	2024 (R6)	公立	兵庫県立大学	兵庫県	2027 (R9)	○	○	○		
支援1	2024 (R6)	私立	兵庫県大学	兵庫県	2026 (R8)	○				
支援1	2024 (R6)	私立	大手前大学	兵庫県	2027 (R9)	○				○
支援2 高等	2024 (R6)	公立	神戸市立工業高等専門学校	兵庫県		○				

○奈良県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済大学等数	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 一般	2023 (R5)	国立	奈良女子大学	奈良県		○				
支援2 一般	2023 (R5)	国立	奈良先端科学技術大学院大学	奈良県		○				
支援1	2024 (R6)	私立	畿央大学	奈良県	2026 (R8)				○	

○和歌山県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済大学等数	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2 一般	2024 (R6)	国立	和歌山大学	和歌山県		○				

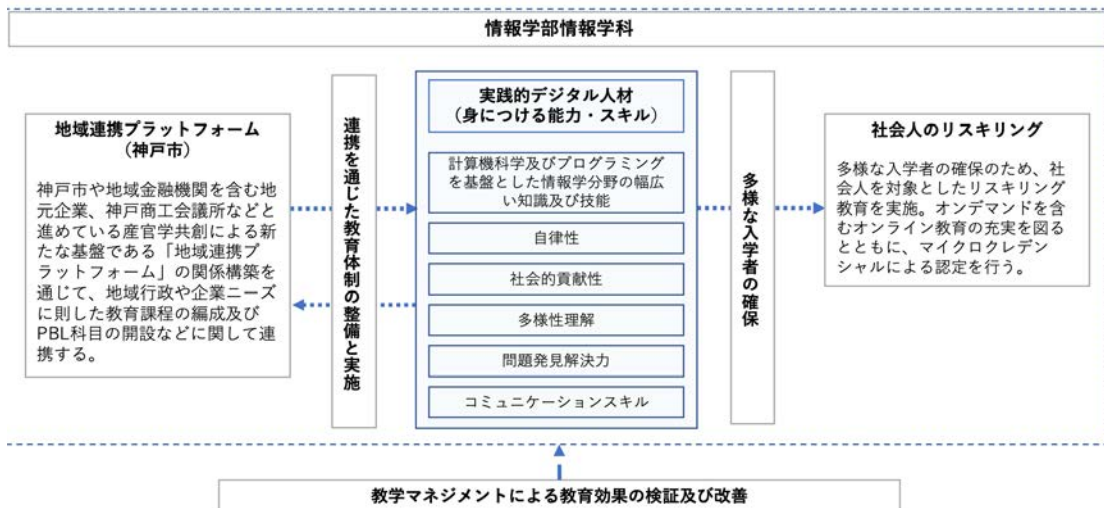
2025/5/27

<基本情報>

改組予定年度：令和7年度
改組内容：学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
設置等組織名：情報学部情報学科
入学定員：【R7新設】100名
所在地：兵庫県神戸市

<新設学部の特徴>

計算機科学及びプログラミングを基盤とした情報学分野の幅広い知識及び技能を体系的に学び、問題発見解決力とコミュニケーションスキルを身に付けた**実践的デジタル人材を育成**を目的とし、とりわけ中小企業において活躍するデジタル人材育成に焦点をあてる。地元自治体である神戸市や地域金融機関を含む地元企業、神戸商工会議所などと進めている産官学共創による新たな基盤である「**地域連携プラットフォーム**」の**関係構築**を通じ、神戸市や参画企業の協力のもと地域行政や企業ニーズに則した教育課程の編成及びPBL科目の開発などに関して連携する。また**社会人を対象としたリスキリング教育**に資するため、**オンデマンド教材を開発し、マイクロクレデンシャルにより認定する。**



採択校(R5,R6)

中国
支援1 : 10件
支援2 : 8件

うちAXIES正会員6校
35%

2025/5/27

○鳥取県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置改組予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
----	------	-----	-------	-----	----------	--------	--------	-------	------	-------

○島根県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置改組予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	一般	2024(R6)	国立	島根大学	島根県		○			

○岡山県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置改組予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023(R5)	私立	ノートルダム清心女子大学	岡山県	2024(R6)	○			○
支援2	一般	2023(R5)	国立	岡山大学	岡山県		○			
支援1		2024(R6)	私立	岡山理科大学	岡山県	2025(R7)	○			
支援2	高専	2024(R6)	国立	津山工業高等専門学校	岡山県		○			

○広島県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置改組予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023(R5)	公立	福山市立大学	広島県	2027(R9)	○			○
支援1		2023(R5)	私立	広島工業大学	広島県	2025(R7)	○	○	○	○
支援1		2023(R5)	私立	広島修道大学	広島県	2027(R9)			○	○
支援1		2023(R5)	私立	安田女子大学	広島県	2025(R7)	○			
支援2	ハイレベル	2023(R5)	国立	広島大学	広島県		○			
支援2	高専	2024(R6)	国立	広島商船高等専門学校	広島県		○			

○山口県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置改組予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1		2023(R5)	公立	下関市立大学	山口県	2024(R6)	○			○
支援1		2023(R5)	公立	山口県立大学	山口県	2025(R7)	○			
支援1		2023(R5)	公立	山陽小野田市立山口東京理科大学	山口県	2024(R6)				○
支援1		2023(R5)	公立	周南公立大学	山口県	2024(R6)	○			○
支援2	一般	2023(R5)	公立	山陽小野田市立山口東京理科大学	山口県		○			
支援2	一般	2024(R6)	国立	山口大学	山口県		○			
支援2	高専	2024(R6)	国立	宇部工業高等専門学校	山口県		○			

＜基本情報＞

改組予定年度：令和7年度

改組内容：既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）

・設置等組織名：情報学部情報システム学科

入学定員：【R7新設】80名

・設置等組織名：情報学部情報マネジメント学科

入学定員：【R7新設】80名

所在地：広島県広島市

情報工学科

IoT
情報通信ネットワーク
ソフトウェア設計

情報システム学科

アプリケーション
ソーシャルメディア
ウェブシステム

情報学部

デジタル人材の育成

情報マネジメント学科

経営情報
データサイエンス
AI(人工知能)

・申請要件の内容

- ・中国四国地方において志願者の安定的確保を継続
- ・イベント型広報、訪問型広報や媒体型広報の実施
- ・新設学科設置に係る検討特別委員会における学修目標の具体化、教育カリキュラムの編成及び入学者選抜の方針等についての議論の実施
- ・新設7学科による特定成長分野における理工系人材の育成の実施
- ・実務経験のある教員等による授業科目の時間数を2割以上配置
- ・外部講師（地元企業の技術者）による社会課題と結びつけた学びの提供
- ・地元企業、団体、自治体との包括的連携協定による人材育成に関する連携体制の整備
- ・旧来の工学系分野の専門技術者のみならず、その分野におけるデジタル化や分野を横断して思考できる未来を創造する理工系人材のニーズに対応するための学科の新設
- (1) 情報システム学科：現代社会の情報インフラである情報システムを支える人材の養成
- (2) 情報マネジメント学科：データサイエンスを学び、それらを社会へ応用する人材の養成
- ・本学と関係のある企業、包括的連携協定を締結している行政機関や企業との新設学科及びカリキュラム等に関する意見交換の実施
- ・本学と約100社の地元企業等で構成する広島工業大学地域連携技術研究協力会の加盟企業からの意見聴取の実施
- ・広島工業大学地域連携技術研究協力会を活用した学外との交流の更なる活性化による共同研究及び奨学金附金の募集、また、民間企業等からの受託研究資金や共同研究資金の獲得の拡大
- ・専門性の高い技術系人材の育成及びデジタル技術等の先端技術を活用したさまざまな地域課題の解決を目的として締結した広島県との包括的連携協定の下、教育・文化の振興、地域防災や地域の安全・安心などの領域で広島県と連携
- ・大学連携コンソーシアム「教育ネットワーク中国」の加盟大学や放送大学等との単位互換制度の実施
- ・多様な入学者の確保に向けた社会人、大学・高等専門学校、海外帰国生等の特別選抜、編入学試験や学士入試、外国人留学生入試として一般入学、編入学、学士入学の実施

・新設や改組の特徴・コンセプト

- ✓ 高度なデジタル技術に加え、データ思考やシステム化技術の学びにより、社会に変革をもたらすデジタル人材の育成
- ✓ 成長分野をけん引し、分野横断型の思考ができる未来を創造する人材の育成

・改組後の教育内容

- ✓ それぞれの分野を横断した学びの機会を提供し、幅広い知識を身に付ける学び
- ✓ 既存の専門的な知識や技術を社会の諸課題の解決に応用する力を身に付ける学び
- ✓ アントレプレナーシップの醸成により、未来を創造する力を身に付ける学び
- ✓ グローバルマインドの醸成により、世界で競争できる力を身に付ける学び

■本取組の特筆すべき点＜その1＞

- ・地域産業界や行政機関などの学外有識者で構成する外部評価委員会による教育内容及び入学者選抜の評価等によるPDCAの実施
- P：学外有識者（地域の産業界や行政機関等）で構成する外部評価委員会との意見交換の実施及び社会や企業等からのニーズの調査
- D：ニーズに基づく教育・入学者選抜の実施
- C：内部質保証推進委員会が外部評価委員会と連携し、養成人材の社会ニーズに基づく教育内容・入学者選抜となっているかを評価・検証
- A：検証結果の教育内容等へのフィードバック

■本取組の特筆すべき点＜その2＞

- ・小学生から高校生までを対象として初等中等教育段階との連携を幅広く実施
- ・シンポジウム開催による高校生、保護者や地域社会への成長分野の理解促進

- ・各種団体や同窓会等による奨学金制度や支援制度、入試特待生制度、遠隔地学生給付奨学金、私費外国人留学生に対する学費減免等、学生に対する経済的な多彩な支援の実施
- ・チューター制度やオフィスアワーの導入、各学科に配置した学生支援アドバイザーによる学生指導によるきめ細やかな入学後の学習支援の実施
- ・初年次教育をサポートする教育学習支援センターや学生相談室、また、キャンパス・ハラスメント相談制度、障がい学生支援体制などの設置による充実した支援体制の整備

採択校(R5,R6)

四国
支援 1 : 3件
支援 2 : 6件

うちAXIES正会員7校
78%

○徳島県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済額予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援2	高専	2023 (R5)	国立	阿南工業高等専門学校	徳島県		○			
	支援1		2024 (R6)	私立	四国大学	徳島県	2026 (R8)	○			○
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	徳島大学	徳島県		○			

○香川県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済額予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	香川大学	香川県		○			

○愛媛県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済額予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援1		2023 (R5)	私立	松山大学	愛媛県	2025 (R7)	○			
	支援2	一般	2023 (R5)	国立	愛媛大学	愛媛県		○			

○高知県

	区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置済額予定年度	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
	支援1		2023 (R5)	公立	高知工科大学	高知県	2024 (R6)	○			
	支援2	一般	2024 (R6)	国立	高知大学	高知県		○			
	支援2	高専	2024 (R6)	国立	高知工業高等専門学校	高知県		○			

< 基本情報 >

改組内容：学科・コース等の設置

情報系組織名：機械コース知能システムプログラム、電気コース光情報プログラム、情報コース

情報系組織の入学定員：【R7増員】改組前38名 → 改組後74名

所在地：徳島県阿南市

背景 「ものづくり技術をもつ高度情報専門技術者が製造現場・成長分野を支える」

> 製造現場に高度情報専門人材が必要

- デジタル技術を活用したスマート工場
- 生産効率化、機械の故障予測、製品品質の向上
- 需給マネジメント、新製品開発
- 少子高齢化及び生産年齢人口の減少により人手不足が深刻化
- 徳島県は光関連産業、情報関連産業を積極的に展開

> DX・GX等の成長分野をけん引する高度情報専門人材が必要

- 専門分野に特化したデータサイエンス・AI応用分野
 - 自律分散システム・予知保全分野(機械系)
 - 情報フォトリソ・リモートセンシング分野(電気系)
 - AI開発・ソフトウェアデザイン・ネットワーク・メディア情報分野(情報系)
- インフラDX・i-Construction・防災分野(建設系)
- ケミコンフォマティクス・情報化プラント操業・保全分野(化学系)

事業目的 「高度情報専門技術者を持続的に育成」

> 情報技術を駆使し専門分野において課題解決できる人材を育成

- 次世代情報技術を支える技術者を育成

> 各コースに情報系プログラムを新たに導入

- 機械コース：知能システムプログラム (18名)
- 電気コース：光情報プログラム (18名)
- 情報コース： (38名)
- 建設コース：令和5年度末までに決定
- 化学コース：令和5年度末までに決定

> 高度情報教育センター設立

- 先端設備を導入し高度情報教育を実施(サイバーフィジカルシステム等)

> 実施計画

- 企業と連携した実務家教員による授業の実施
- 情報プログラム対象の特別推薦入試を実施
- 女性技術者のロールモデルを設定、定期的な交流会を実施

情報人材 38名



高度情報専門人材
74名+α

教育内容 「先進的かつ実践的な高度情報教育を実施」

> 高度情報専門人材像

- 情報技術を駆使して、専門分野において課題を解決できる
- 情報技術と専門技術を兼ね備えている
- 研究、開発、実装、生産をデジタル技術により効率的にできる

> 教育体制

- 既存の専門分野のカリキュラムに高度情報分野の講義・実験を追加
- 企業と連携した教学マネジメント、専門技術者を講師として受入れ
- 学校全体の情報教育を管理する体制を構築
- 持続的な高度情報専門技術者の育成体制を構築
- 数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)認定

情報系科目

 デジタルエンジニアリング、光情報工学
 データエンジニアリング、AI応用
 データサイエンス など


実績と特色 「地域社会や地元企業と一体となった取組」

> 地元企業・自治体との連携実績

- 寄附講座・社会人講座・共同研究における連携
- 高額機器提供、技術者派遣、寄附金による教育・学生支援
- 出前授業、公開講座、体験イベント

> 光関連産業の集積地という地域の特徴

- 地元企業との緊密な協力

> 連携体制

- 地元企業・高等教育機関と理工系人材育成

連携会を定期的に開催

- 地元の金融機関、自治体も含めた産学官金連携体制の整備
- 地元の大学・高専との卒業研究・スタートアップ等の連携、学生間交流を計画
- 海外大学とのインターンシップ等の連携促進



採択校(R5,R6)

九州・沖縄
支援1：16件
支援2：13件

うちAXIES正会員9校
32%

○福岡県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	公立	北九州市立大学	福岡県	2026 (R8)	○				
支援1	2023 (R5)	私立	福岡工業大学	福岡県	2024 (R6)	○				
支援1	2023 (R5)	私立	久留米工業大学	福岡県	2026 (R8)	○				
支援1	2023 (R5)	私立	博多大学 (仮称)	福岡県	2025 (R7)	○				○
支援2	ハイレベル	国立	九州大学	福岡県		○				
支援2	一般	2023 (R5)	私立	久留米工業大学	福岡県		○			
支援1	2024 (R6)	私立	九州栄養福祉大学	福岡県	2025 (R7)	○	○	○		
支援1	2024 (R6)	公立	福岡女子大学	福岡県	2027 (R9)	○	○			
支援1	2024 (R6)	私立	中村学園大学	福岡県	2028 (R10)					○
支援1	2024 (R6)	私立	西日本工業大学	福岡県	2026 (R8)	○				
支援1	2024 (R6)	私立	筑紫女学館大学	福岡県	2027 (R9)	○				○
支援2	一般	2024 (R6)	国立	九州工業大学	福岡県	2027 (R9)	○			

○佐賀県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	西九州大学	佐賀県	2027 (R9)	○			○	
支援2	一般	2023 (R5)	国立	佐賀大学	佐賀県	○				

○長崎県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	一般	2023 (R5)	国立	長崎大学	長崎県	○				
支援2	高等	2023 (R5)	国立	佐賀県工業高等専門学校	長崎県	○				
支援1	2024 (R6)	私立	長崎総合科学大学	長崎県	2027 (R9)	○	○			
支援1	2024 (R6)	私立	長崎国際大学	長崎県	2027 (R9)					○
支援1	2024 (R6)	私立	城西学院大学	長崎県	2028 (R10)					○

○熊本県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	ハイレベル	2023 (R5)	国立	熊本大学	熊本県		○			
支援2	高等	2024 (R6)	国立	熊本高等専門学校	熊本県		○			

○大分県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	一般	2023 (R5)	国立	大分大学	大分県	○				

○宮崎県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2023 (R5)	私立	南九州大学	宮崎県	2027 (R9)	○		○	○	
支援1	2023 (R5)	私立	宮崎産業経営大学	宮崎県	2027 (R9)	○				○
支援2	一般	2023 (R5)	国立	宮崎大学	宮崎県	○				

○鹿児島県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援1	2024 (R6)	私立	鹿児島純心大学	鹿児島県	2027 (R9)	○				○
支援2	一般	2024 (R6)	国立	鹿児島大学	鹿児島県	○				
支援2	高等	2024 (R6)	国立	鹿児島工業高等専門学校	鹿児島県	○				

○沖縄県

区分	選定年度	設置者	大学等名称	所在地	設置形態	デジタル分野	グリーン分野	食・農分野	健康分野	その他分野
支援2	一般	2024 (R6)	国立	琉球大学	沖縄県	○				

2025/5/27



<基本情報>

改組予定年度:令和8年度

改組内容:既存学部の新設定員の増加

設置等組織名:工学部情報ネットワーク工学科

入学定員:[R8増員]改組前90名 → 改組後110名

所在地:福岡県久留米市

AI・データ分析×well-being工学による地域DX人材の育成

人生100年時代の地域社会課題の発見・解決に取組み、地域の人々が多様な幸せ(well-being)を享受する社会を実現

情報ネットワーク工学科の取組み

データ分析の基礎的素養を学修する科目群
DX推進に必要なビッグデータ分析力とAI実装力・
応用技能を修得

産学連携
地域課題解決型教育

PBL

コミュニケーションのスキルを学修する科目群
課題発見力、コミュニケーション力、リーダーシップ力、
国際的視野

課題の発見から解決、表現、実装までの実践技術を修得するための体系的な教育カリキュラム



MDASH 修了証の発行

社会ニーズの高い実践的カリキュラム

オープンバッジ・国際的通用性の向上

高大接続強化

- 女子学生が多い商業系や実業系高校との高大接続授業および科目等履修生制度
- 入試における優遇制度
- 課題発見・解決型高大接続入試の新設
- PBL成果報告会の参加体験を踏まえた入学選抜
- 高校から大学院までの9年一貫専門人材育成プログラムを検討

多様な人々が集う価値共創の場 -メタバース・ラボ-

- 社会人と学生がともに課題解決に取組むPBLや協働研究のための実空間の設備
- 時・場所を選ばないバーチャル空間(メタバース・ラボ)の利用環境を整備・拡充し、教育・研究へ有効活用
- メタバース・ラボを用いた海外バーチャル留学

産業界・学外との連携

- 実務家教員によるオムニバス講義「先端情報技術」
- 社会的ニーズや人材育成に関する意見を聴取する協力体制
- 経済産業省策定「DX推進スキル標準」を満たす人材育成
- 地域高等教育機関に向けたAI・DS教育支援および連携
- 異分野大学と連携した課題解決型PBLによる地域貢献

PBLを核とした地域課題解決型教育の自走・深化

- 多様な分野における地域課題をAI技術で解決するPBL
- 地域課題解決型AI教育プログラムの実績を活かした共同研究・受託研究への発展
- 寄付金オンライン収納サービスの導入や地域連携活動の強化による地元企業・卒業生からの寄付金、科研費申請増加等による外部資金獲得強化

実施計画・状況

- フォローアップ
- 令和5年度選定分
- 令和6年度選定分
- 令和7年度選定分

支援1

大学等名	設置区分	改組内容※1	事業概要
三條市立大学	公立	D	PDF
愛知県立大学	公立	A	PDF
兵庫県立大学	公立	C (3件), E	PDF
福岡女子大学	公立	C, D	PDF
北星学園大学	私立	A	PDF
酪農学園大学	私立	D, F	PDF
富士大学	私立	A (2件)	PDF
東北学院大学	私立	B	PDF
ものづくり大学	私立	D	PDF
平成国際大学	私立	A	PDF
和洋女子大学	私立	A	PDF
跡見学園女子大学	私立	A	PDF
文京学院大学	私立	A	PDF
帝京平成大学	私立	A	PDF
昭和女子大学	私立	A	PDF

2025/5/27

令和6年度大学・高専機能強化支援事業 (支援1: 学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援) 事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

大学名		福岡女子大学		設置区分		公立	
学校種		大学		都道府県		福岡	
大学全体の総収容定員		960 名		※令和5年5月1日時点			
学部学科 組織構成		国際文理学部（国際教養学科、環境科学科、食・健康学科）					
事業計画名		福岡女子大学国際文理学部環境理学科（仮称）・社会情報工学科（仮称）設置計画					

2. 事業概要

社会と地域が直面するグリーンとデジタルの分野における人材不足に対応し、これらの分野で活躍できる高度な専門性を持った女性人材を輩出するために2つの学科を設置する。環境理学科 (仮称、定員30名) では、化学・生物学・物理学の基礎知識をもとに、リサイクル、再生可能エネルギー、環境保全などのグリーン変革(GX)を推進するリーダーを育成する。社会情報工学科 (仮称、定員40名) では、生活者の視点から、情報工学や生活工学をもとに、人間工学的デザイン、エコライフ、建築・都市・交通計画、公共政策などのデジタル変革(DX)を推進するリーダーを育成する。両学科とも本学が伝統とする文理統合教育を踏まえ、実践演習、インターンシップを通じて、女性の視点から複雑な社会課題の解決に貢献できる人材を育成する。これにより、国内外の企業、大学、自治体との連携を深め、実社会で即戦力となる人材を輩出する。さらに、小・中高の女子を対象としたプログラム導入や高校での探究活動支援を通じて、理工系分野への女性の進学を促す。

<https://www.niad.ac.jp>

支援1の大学の抱える問題点

- 理系（特に情報系）の教員の確保
 - 情報系教員人材の不足
 - 教育・研究環境の整備（設備、実習環境、研究環境）
- 学生の確保（特に、文系大学、地方大学、女子大学など）
 - 受験生の確保の可能性
 - 高校との連携
 - 就職先の確保
- 情報教育基盤の整備（実キャンパス＋サイバーキャンパス）
 - オンライン教育環境の整備
 - 他大学との教育連携（特に、ネットワーク接続と認証の連携）
 - 専門人材の確保
 - 執行部の理解

大学等の理系転換・拡充による人材育成機能強化会議

令和6年度（終了しました）

目的	プログラム・講演資料	当日写真	当日動画	開催報告
----	------------	------	------	------

日時：令和7年2月19日（水）13:00-17:30
 場所：学術総合センター **二階講堂**（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）※外部対外にジャグします。
 東京メトロ東西線：「竹橋」駅 出口1b 徒歩4分
 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線：「神保町」駅 出口A8、A9 徒歩4分

開催方式：対面

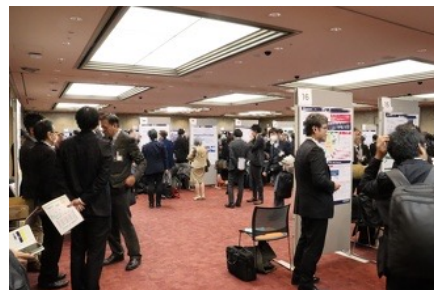
主催：独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

目的

大学・高専機能強化支援事業（支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）に選定された大学を対象に、意見交換や情報交換の機会を設け、大学の相互の連携等の促進を図ることとしています。また、選定された大学における計画の実現に向けて、情報提供や助言を行います。

プログラム・講演資料

時間	内容	当日資料
13:00	開会挨拶 ◆西田 憲史（大学改革支援・学位授与機構理事）	
13:05	挨拶 ◆安浦 寛人（大学・高専機能強化支援事業選定委員会委員長）	
13:10	成長分野を取り巻く高等教育政策の諸動向について ◆梅原 弘史（文部科学省高等教育局専門教育課長）	 PDF-file
	DXハイスクール事業における高大連携について ◆石田 恵実子（文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付参事官補佐）	 PDF-file
13:35	世界一おもしろい水産業へ～地方創生におけるデジタル人材の重要性と展望～ ◆高畑 拓弥（株式会社リブルCOO 取締役）	 PDF-file
2025/5/27	産業界が求めるGX人材 ◆林 礼子（公益社団法人経済同友会サステナブルな地球委員会委員長）	※非公表



ポスターセッション



ラウンドテーブル

当会議の内容は下記に公開

- 会議全体の資料

<https://www.niad.ac.jp/josei/event/r6event/>

- 各講演のスライドと動画を公開
- ポスターセッション
各大学61校（R5年度支援1採択）のポスター資料
- 情報系の基盤整備に関する相談窓口として大学ICT推進協議会（AXIES）及びMDA教育推進に関して文部科学省もブースを設置

支援1の大学の抱える問題点

- 理系（特に情報系）の教員の確保
 - 情報系教員人材の不足
 - 教育・研究環境の整備（設備、実習環境、研究環境）
- 学生の確保（特に、文系大学、地方大学、女子大学など）
 - 受験生の確保の可能性
 - 高校との連携
 - 就職先の確保
- 情報教育基盤の整備（実キャンパス＋サイバーキャンパス）
 - オンライン教育環境の整備
 - 他大学との教育連携（特に、ネットワーク接続と認証の連携）
 - 専門人材の確保
 - 執行部の理解

高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）

令和7年度予算額（案）

2億円
（新規）



令和6年度補正予算額

74億円

現状・課題

大学教育段階で、デジタル・理数分野への学部転換の取組が進む中、その政策効果を最大限発揮するためにも、高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化が必要

事業内容

情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、専門的な外部人材の活用や大学等との連携などを通じてICTを活用した探究的・文理横断的・実践的な学びを強化する学校などに対して、そのために必要な環境整備の経費を支援する

支援対象等

公立・私立の高等学校等
（1,200校程度）

箇所数・補助上限額 ※定額補助

- 継続校 : 1,000校 × 500万円（重点類型の場合700万円）
 - 新規採択校 : 200校 × 1,000万円（重点類型の場合1,200万円）
 - 都道府県による域内横断的な取組 : 47都道府県 × 1,000万円
- ※必須要件に加えて、各類型ごとの取組を重点的に実施する学校を重点類型として補助上限額を加算（80校（半導体重点枠を含む））

採択校に求める具体の取組例（基本類型・重点類型共通）

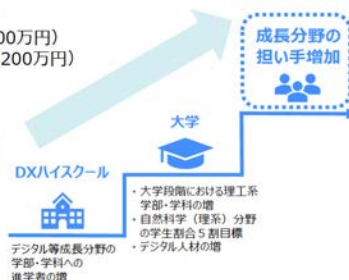
- 情報Ⅱや数学Ⅱ・B、数学Ⅲ・C等の履修推進（遠隔授業の活用を含む）
- 情報・数学等を重視した学科への転換、コースの設置
- デジタルを活用した文理横断的・探究的な学びの実施
- デジタルものづくりなど、生徒の興味関心を高めるデジタル課外活動の促進
- 高大接続の強化や多面的な高校入試の実施
- 地方の小規模校において従来開設されていない理数系科目（数学Ⅲ等）の遠隔授業による実施
- 専門高校において、デジタルを活用したスマート農業やインフラDX、医療・介護DX等に対応した高度な専門教科指導の実施、高大接続の強化

採択校に求める具体の取組例（重点類型（グローバル型、特色化・魅力化型、）プロフェッショナル型（半導体重点枠を含む））

- 海外の連携校等への留学、外国人生徒の受入、外国語等による授業の実施、国内外の大学等と連携した取組の実施等
- 文理横断的な学びに重点的に取り組む新しい普通科への学科転換
- 産業界等と連携した最先端の職業人材育成の取組の実施

支援対象例

ICT機器整備（ハイスペックPC、3Dプリンタ、動画・画像生成ソフト等）、遠隔授業用を含む通信機器整備、理数教育設備整備、専門高校の高度な実習設備整備、専門人材派遣等業務委託費等



事業スキーム



2025/5/27

（担当：初等中等教育局参事官（高等学校担当）付）

31

高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）



都道府県における域内横断的な取組例

情報Ⅱ等に関する教師向け研修

- ・ 域内の希望する高校等を対象
- ・ DXハイスクール採択校の知見や大学・企業の外部人材等を活用した研修を実施



DXハイスクール取組事例発表会・研究協議会

- ・ 域内の希望する高校等を対象
- ・ DXハイスクールの取組事例の発表を通じて、成果を横展開
- ・ 採択校間での課題の共有、大学教員等の専門人材を交えた課題解決に向けた協議を実施



域内の希望する高校生等を対象としたデジタル人材育成講座の開講

- ・ 域内の希望する高校生等を対象
- ・ 初級～上級の学習段階に応じた体験型のハンズオンセミナーの実施
(裾野拡大、高度な内容の習得)



プログラミング等情報技術を活用した課題解決に関するコンテスト

- ・ 域内の採択校在籍の高校生等を対象
- ・ DXハイスクールの取組の成果を発表、優秀な取組を表彰
→ 各県での優秀な取組を対象に全国規模でのコンテストを開催（文部科学省等）



採択校の取組状況の進捗把握・指導助言

- ・ 域内の採択校を対象
- ・ 域内の採択校の取組状況の進捗把握を行い、取組を充実させるための大学教員等からの指導・助言等を実施



金沢工業大学

DXハイスchool 応援プログラム

- 大学・高専機能強化支援事業選定大学
金沢工業大学による、DXハイスchool応援プログラムの実施
- 対象：DXハイスchool採択校の教員・教育委員会関係者

プログラム①

探究学習等におけるICT機器の 活用事例の紹介

文系・理系を問わず、探究学習等で活用できる事例を紹介

紹介事例

- ・ 生成AI（画像・自然言語処理）
- ・ 3DCG
- ・ アンケート・データ集計のコツ
- ・ Googleツールの活用
- ・ 360度撮影とVR化
- ・ 生成AIのプロンプト手法
- ・ 修学データ分析 等



プログラム②

各種ICT機器展示・操作体験

実機展示・操作体験

- ・ ハイスベックPC
- ・ 3Dプリンター
- ・ 360度カメラ
- ・ VR
- ・ ドローン
- ・ 生成AI
- ・ オンライン授業セット



プログラム③

教育DXカフェ (フリーディスカッション)

教育DXを推進する教職員と高校教員等参加者との車座トーク

探究学習・課題研究の進め方や大学教員の出張講義などの連携 相談

(主な相談内容)

- ・ 探究学習で使えるICT機器
- ・ 情報・工業・農業の横断型
探究学習
- ・ 情報Ⅱと探究学習の連携
- ・ 運動部のデジタル活用



同時開催

高校生のための デジタル体験プログラムDXフェス

対象：高校生等
体験プログラムで高校生のデジタルへの興味関心を醸成

主なプログラム

- ・ 商品デザイン・プロモーション素材
作成のための生成AI活用体験
- ・ ロボット掃除機とプログラミング
- ・ AI+プログラミングでゴミ箱ハック
等





学会



学会がDXハイスクール採択校へ提供する支援



情報処理学会

- 各地の大学と連携しながら大学院学生を中心としてDXハイスクールの実施を人的に支援
 - 高等学校で「情報Ⅱ」を開講するために必要な学術的コンサルティングや指導者教育・人材育成などを全面的に支援
例) 高等学校情報科教員研修の充実
- ※学会のWebページから申し込み可能。採択校のニーズを踏まえて、学会員から講師をマッチングし支援。
https://www.ipsj.or.jp/contact/education_DXH.html



日本統計学会

- 情報Ⅱ等に関する教員研修や授業企画の相談・助言、講師派遣等の支援
 - データサイエンス教育に関するイベント開催・協力支援
 - 高等学校で施行される新学習指導要領における教員研修用指導書への協力、統計学習の指導のための補助教材や授業モデル等への協力
- ※学会事務局メールアドレスから申し込み可能。採択校のニーズを踏まえて、学会員から講師をマッチングし支援。
sesjss@stat.k-junshin.ac.jp

日本品質管理学会 URLにて公開：<https://suzukilab.wordpress.com/jsqc-tqe/>

- データサイエンス、探究的な学び等に関する「DN7によるビッグデータのデータドリブン解析の体験セミナー」
(DN7：ビッグデータ向けのデータの分析・可視化手法。詳細は、<https://data-fun.jimdofree.com/>を参照)
 - ・講師派遣(試行)
 - ※本年度は複数拠点(生徒向け[クラス単位]・教師向け[複数校合同])で試行。下記にてセミナー動画等を公開予定。
 - ・データ活用に関するe-Learning用動画公開 https://www.youtube.com/@Take_the_AP-DN7
- ※問い合わせ先 tqe.office@gmail.com

支援1の大学の抱える問題点

- 理系（特に情報系）の教員の確保
 - 情報系教員人材の不足
 - 教育・研究環境の整備（設備、実習環境、研究環境）
- 学生の確保（特に、文系大学、地方大学、女子大学など）
 - 受験生の確保の可能性
 - 高校との連携
 - 就職先の確保
- 情報教育基盤の整備（実キャンパス＋サイバーキャンパス）
 - オンライン教育環境の整備
 - 他大学との教育連携（特に、ネットワーク接続と認証の連携）
 - 専門人材の確保
 - 執行部の理解

AXIESの使命（定款より）

- 会員間の相互連携・協働を通じて、**我が国の高等教育機関及び学術研究機関**（以下「高等教育・学術研究機関」という。）**における情報通信技術を利用した教育、研究、経営等の高度化を図り、**もって我が国の教育、学術研究、文化及び産業の発展に寄与することを目的とする。
- 事業
 - 高等教育・学術研究機関の教育活動、研究活動及び経営戦略に資する**情報の収集・共有**
 - 情報通信技術の利用に関するFD・SD等人材育成・能力開発に関する**連携・協力**
 - 情報通信技術を教育、研究、経営等の高度化に利用する手法に関する研究及び調査
 - **研究発表会及び講習会などの開催**
 - 高等教育・学術研究機関における情報通信技術の利用に関する**政策の提言**
 - 高等教育・学術研究機関における情報通信技術の利用を推進する国内外の機関及び団体との**連携・協力**
 - **標準化及び共通化の推進及び普及啓発**

AXIESに期待されること

- **拠点大学による地域の大学への情報共有**
 - 情報化された大学キャンパスに必要な要件の提供と事例紹介
 - 情報関係の人材の交流
- **学内情報システムの維持に関する連携**
 - 学内システムの構築と維持に関する協力（コンソーシアムなど）
 - 外部人材による共通サービスの組織化
- **NIIのサービスの積極利用とその拡張の促進**
 - SINET接続、学認（認証サービス）、各種学術情報サービス
 - NIIへの要求（研究支援から教育支援へ）
- **国の大学向け施策の活用**
 - J-PEAKSなどの活用

AXIES創設当時との違い

- 創設時(2009年5月) との状況の変化
 - 情報技術の発展と普及
 - 生成AI、モバイル情報機器の普及、各種モバイルアプリの普及
 - 学生がスマートフォン等の情報機器を持つのが常識化した
 - 教育環境の変化
 - 生徒の初等中等教育での情報端末の利用経験
 - オンライン授業の普及（COVID-19の影響）
 - サイバーキャンパス整備の重要性
 - 情報技術やデータサイエンスへの社会のニーズ
 - 一般の企業活動や日常生活における情報技術への依存の拡大
 - 情報機器利用の社会常識化と情報人材需要の急増

まとめ

- 大学・高専機能強化事業は、高等教育機関の大規模な再構築である。
- サイバーキャンパスと教育DXの実現のための人材と知識・経験が不足している。
- AXIESの社会的な役割は、極めて大きくなっている。
- 高専の加入も視野に入れてほしい。